「温故知新」

２０２４年度　まちの未来創造室
副理事長　小西琢真

今、私たちは時代の転換点を生きていると言われています。コロナウイルス蔓延に始まり、先行きが不透明な国際社会、人口減少に伴う経済規模の縮小と働き手の減少、人工知能の発達など、社会は急激に変化しており、このような時にこそＪＣメンバーには、混沌という未知の可能性を切り開くリーダーシップが求められています。

創立以来６７年、諸先輩方はその時代に求められるまちづくり事業を展開してきました。その歴史と伝統を誇りとしながら、若者らしい新しく自由な発想で、今の時代に求められる事業は何かを考えなければなりません。多様な価値観、輝く個性、持続可能な社会、これらは新しく生まれたキーワードですが、その根本にあるのは人が幸福に生きていくことです。諸先輩方も同じく地域に住む人たちの幸福を考え事業を展開してきました。その過去から学び、新しいまちのビジョンを作り上げる事が大切です。

そして、会員一人一人が率先してその新しいビジョンを尾道に住んでいるみんなに発信し、共感を得ることが変革の起点となるはずです。ワクワクする未来を一緒に作っていきましょう。